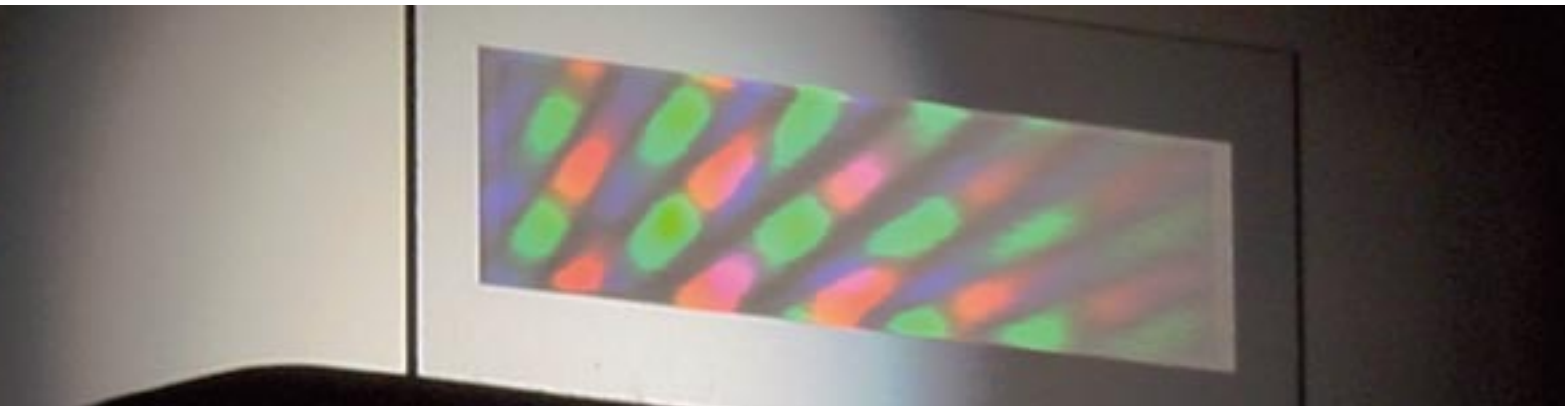




開口比向上用マイクロレンズアレイ



イエナオプティックの境目の小さいマイクロレンズアレイは、ピクセル化された受光素子などの開口比を向上するために有効です。

レンズ無しの状態では光感度の無い部分にあたってしまふ光を、非球面のマイクロレンズアレイにより、光感度のあるフォトダイオード部に集光します。これは、受光素子の感度を向上させることになり、最大3倍の開口比の向上も可能です。量産品には樹脂化もできます。

特長

- ・SN比の向上
- ・感度向上
- ・バックライト
- ・GaPデザイン可能
- ・薄レンズ設計
- ・非球面設計

アプリケーション

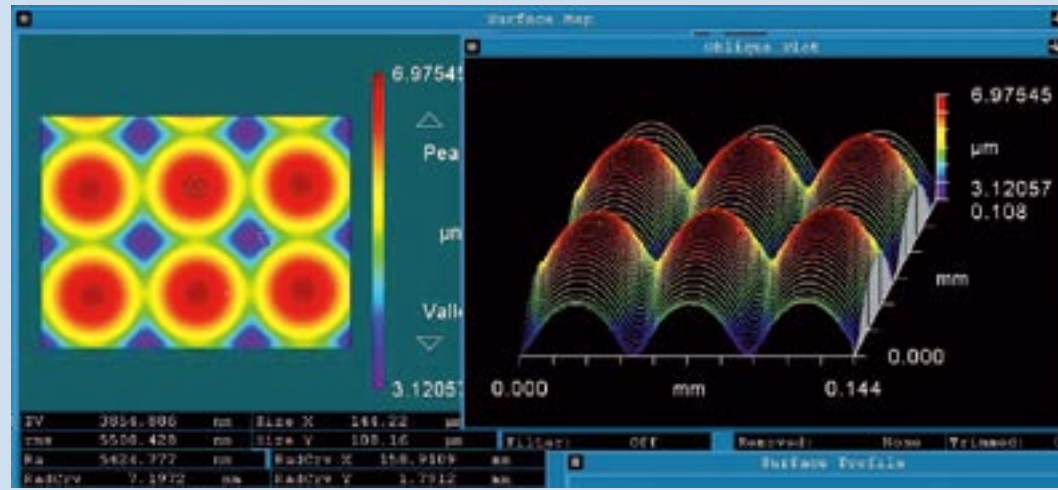
- ・LCDプロジェクタ
- ・バックライトホモジナイザ
- ・3Dディスプレイ
- ・複眼
- ・CCDおよびCMOSアレイ
- ・IR焦点面アレイ
- ・ポロメータ

開口比向上用マイクロレンズアレイ

仕様

レンズアパーチャ :	15 ~ 1000 μm
フィルファクタ :	~ 100 %
Fナンバ (F/#) :	> 0.65
硝材 :	融解石英, Si, Ge, ZnS, ZnSe, GaP, GaAs
ウェハー厚 :	1 ~ 6 mm
ARコート :	レーザー線またはブロードバンド
製品ナンバー :	029144

マイクロレンズアレイ表面形状



※仕様は予告なく変更することがあります。(2011年9月現在)